

歩きスマホ禁止！

「江南市歩きスマホの防止に関する条例」
令和5年4月1日施行



- ◎市内の道路、駅前広場、公園などの公共の場所（室内などを除く）で歩きスマホ（画面を注視しながら歩行すること）を禁止します。
- ◎スマホ等の画面を見るときは、通行のさまたげにならない場所で、立ち止まった状態で行わなければなりません。
- ◎スマートフォン、携帯電話、タブレット端末、これらに類する物（ゲーム機やカメラなど画面を注視して使用する機器類）が対象です。
- ◎罰則などはありませんが、市民等及び事業者は歩きスマホ防止の意識啓発など、市の施策に協力するよう努める責務があります。

立ち止まって
操作してね！



市マスコットキャラクター

「藤花（ふじか）ちゃん」

一人ひとりの心がけで、事故を防ぎましょう。

※裏面に条例を掲げております。

問い合わせ：江南市防災安全課（0587-54-1111）

江南市歩きスマホの防止に関する条例

(目的)

第1条 この条例は、歩きスマホが交通事故等を引き起こす可能性のある危険な行為であることに鑑み、公共の場所における歩きスマホの防止について基本的事項を定めることにより、歩きスマホの防止に関する施策の推進及び意識の高揚を図り、もって安心して快適に通行し、及び利用することができる公共の場所の確保に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 公共の場所 市内の道路、駅前広場、公園その他の公共の用に供される場所（室内及びこれに準じる場所を除く。）をいう。
- (2) 市民等 市内に在住し、在勤し、在学し、又は市内で活動を行う個人をいう。
- (3) 事業者 市内で事業を営む者をいう。
- (4) スマホ等 スマートフォン、携帯電話、タブレット端末又はこれらに類する物をいう。
- (5) 歩きスマホ スマホ等の画面を注視しながら歩行することをいう。

(市の責務)

第3条 市は、歩きスマホの防止に関する意識啓発等、この条例の目的を達成するために必要な施策を推進しなければならない。

(市民等及び事業者の責務)

第4条 市民等及び事業者は、この条例の目的を達成するため、市が実施する歩きスマホの防止に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(歩きスマホの禁止)

第5条 何人も、公共の場所において歩きスマホを行ってはならない。

- 2 何人も、公共の場所におけるスマホ等の操作は、他者の通行の妨げにならない場所で、立ち止まった状態で行わなければならない。

(施策)

第6条 市は、市民等及び事業者と連携し、歩きスマホの防止に関する情報の収集、啓発活動その他必要な施策を実施する。

(財政上の措置)

第7条 市は、歩きスマホの防止に関する施策を推進するために必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、令和5年4月1日から施行する。



詳しくはHPを
ご確認ください。